作成日:　　20　年　3　月　12　日

20　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所(施設)名	障がい福祉サービス事業所　あるむ				事業種別	就労継続支援B型		
平均工賃の推移	前々年度(　18　年度)実績				前年度(　19　年度)実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	20,179	21,664	20,938	月額	19,143	20,906	20,004
	時間額	287	323	305	時間額	286	324	304
平均工賃の目標	今年度(　20　年度)目標				20　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	21　年	22　年	23　年
	月額	19,353	21,134	20,223	月額	18,900	20,160	21,420
	時間額	289	327	307	時間額	300	320	340

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況					
支払総額		(　　)増加傾向	(　○)横ばい傾向	(　　)減少傾向
延べ工賃支払対象者数		(　　)増加傾向	(　　)横ばい傾向	(　○)減少傾向
延べ勤務時間数		(　　)増加傾向	(　　)横ばい傾向	(　○)減少傾向
平均工賃	月額	(　　)増加傾向	(　　)横ばい傾向	(　○)減少傾向
	時間額	(　　)増加傾向	(　　)横ばい傾向	(　○)減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	14,742 千円	99 %	
	自主製造・販売	209 千円	1 %	
	仕入・販売	0 千円	0 %	
	飲食	0 千円	0 %	
	サービス	0 千円	0 %	
	役務(清掃等)	0 千円	0 %	
	他(　　)	0 千円	0 %	
	合計	14,951 千円	100 %	

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	印刷物の金額が増加傾向であるが、自主製造・販売が減少傾向、工賃を除く経費削減により、工賃は横ばいになった。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	(　　)販売品に魅力がない　(　○)販売品種が少ない (　○)販売先が限られている　(　　)立地条件が悪い (　　)受注単価が安い　(　　)多量の注文が受けられない (　　)他事業所とのネットワークがない (　　)職員の作業負荷増大　(　　)利用者の作業負荷増大 (　　)職員のコンセンサス　(　　)利用者特性 (　　)その他(　　)
工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	印刷物は、受託先を開拓する必要があり、自主製品は販売先を開拓する必要がある。 ①針金綴じ機の導入で外注費を削減する。 ②販売先開拓をするため、他事業所との連携を行う。 ③和紙製品を魅力的な製品にアレンジする。
今年度計画している改善策（複数回答可）	(　　)品質の向上　(　○)販路開拓　(　○)新商品開発 (　○)他事業所とのネットワーク化　(　　)内部努力 (　○)作業種目の見直し　(　　)職員の意識啓発 (　　)神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 (　　)その他(　　)
今年度計画している改善策の具体的な内容	①大判プリンター製品をアピールする。 ②自主製品の販売先(Webショップ)などの利用を行う。 ③農作業は生産物を安定的に販売できるようにする。 ④新規作業を開拓し、工賃向上を目指す。